

# 望まれる募金への協力

## 同窓会会報

第24号

昭和52年8月1日

発行所  
茨城県東茨城郡  
内原町鯉淵5965  
鯉淵学園同窓会

印刷所  
(有)双葉軽印刷所

募金活動を開始してから一年を経過した七月二二日現在の応募状況は、1、3表の通りで募金目標に対し三五%となっています。

同窓会館の建設計画をみますと建坪八〇坪単価三〇万円で計二、四〇〇万円となっています。現在の募金額は約一、〇〇〇万円で募金経費を差し引くと約九〇〇万円、もしこれをもって建設に着手しようとするなら計画を大巾に縮少、室内備品や建物周囲の整備は勿論、会館の機能も手足をものがれたものになりかねません。

学園関係者からはよく集めたの声も聞かれますが、支部別応募状況でもおわかりのように支部によって大きな応募差があり、こうした現状では関係者の声に同調するわけにいかないでしょう。

建設なった会館をみて、よくやったと自負できる施設をつくることが強く望まれます。

全国同窓の皆さん、今こそ一人一人の力を結集して計画の実現をはかろうではありませんか。

## 2. 期別応募状況 $\frac{1}{22}$ 現在

期	人数	金額 千円	19	15	155
1	18	440	20	17	190
2	46	750	21	24	240
3	33	560	22	27	270
4	40	740	23	37	385
5	33	505	24	46	453
6	18	230	25	36	355
7	37	555	26	23	225
8	29	410	27	25	250
9	34	525	28	12	120
10	22	235	29	18	180
11	20	280	30	20	200
12	17	220	31	4	4
13	26	390	通教	22	205
14	25	310	費	2	30
15	31	340	その他	1	10
16	21	230			
17	22	235			
18	14	150	計	815	10,413

## 1. 支部別応募状況 $\frac{1}{22}$ 現在

支部名	人数	金額 千円	京 都	11	120
北海道	12	120	兵 庫	7	90
青 森	12	140	大 阪	5	50
岩 手	15	170	奈 良	9	110
宮 城	27	370	和歌山	2	40
秋 田	20	280	鳥 取	11	110
山 形	21	240	島 根	12	130
福 島	27	290	岡 山	3	30
茨 城	236	3,115	広 島	22	230
栃 木	46	670	山 口	20	220
群 馬	11	125	徳 島	4	40
埼 玉	14	240	香 川	1	10
千 葉	25	313	愛 媛	2	20
東 京	33	490	高 知	8	55
神 奈 川	10	150	福 岡	1	10
新 潟	17	180	佐 賀	5	50
富 山	17	195	長 崎	4	40
石 川	4	40	熊 本	7	70
福 井	5	50	大 分	3	30
山 梨	4	70	宮 崎	23	240
長 野	21	250	鹿 児 島	5	60
岐 阜	6	90	沖 縄	6	70
静 岡	4	80	学 園	14	360
愛 知	24	300	その他	1	10
三重	12	190			
滋 賀	6	60	計	815	10,413

## 同窓会館をわれらの募金で

◎このところうだるような暑さが続いている。街の高層ビルの屋上にはネオンの花が咲きわれらを招く、つい誘われて酒を酌む。これは疲れを癒やす清涼剤、明日のエネルギーのために必要かも知れない。これとは別に友人、知人、職場の仲間、仕事上の関係でサービスマンを潤す機会の何と多いことか。農村にあっても昔は米や野菜を持ち寄って収穫の喜びを分かちあい、村のつながりを保ったあの集りも今は形をかえて交際費と名のつく支出がやたらに多いように見受けられる。

反面募金や会費となるとそれが直接はねかえらないこともあって支出に躊躇する。◎戦后間もなく学園を卒業、地元茨城に住んで、時々母校を訪れそれとなく成長ぶりを眺めてきた。最近、経営改善計画の推進によって、実験実習施設、農場生産施設並びに学生寮と次第に諸施設も面目を一新しつつあるが、他の教育機関と比較するとまだまだの感が深い。会議室や講師控室を覗くと一見物置のようにも見える。机や椅子と種々雑多だ。唯一の宿泊施設である来賓宿舎も内部のいたみはひどい。

農業教育に必要な先進農家や農業関係施設の見学も学園は少ない。マイクロバ

スでもあればグループ毎に簡単な行動ができその効果ははかり知れない。

同窓生の協力によって学園教育に役立つものを贈ることはできないだろうか。ここ数年間は特に、交際費を節約してと考えて来た。

◎こうした矢先、同窓会記念事業として同窓会館の建設をかけた、支部長会議によって建設基金の募金を実施することが最終的に決定した。支部長会議の席上、茨城支部選出の本部役員と相談の上茨城支部として三百万円の募金を確約した。

会員数約五百名、どう募金活動を推進したらよいか、支部組織の現状を考えると大変だ、総会開催通知を出すにしてもそれに要する経費にしても役員負担は大き過ぎる。幸い支部事務局担当者(本部長委員)の努力によって地域別に幹事を選出し、支部組織の確立と記念募金を中心議題とする準備会を開催、出席者全員の賛成を得たので、水戸市に勤務する同窓の協力をお願いして、総会開催通知を発送、昨年十一月、内原農協会館において、吉川副学園長、本部役員の数人の出席を得て開催した。

◎募金支部目標達成のために地域別に約三十名の幹事を選出し、地域に在住する同窓生に直接募金を呼びかけることが決

定した。募金のための支部長名による依頼書の印刷、幹事より直接又は振替によって本部事務局に送金するの募金体制をととのえ募金活動に入った。結果は六月末現在、支部長会議の席上確約した三百万円をわずかながら越えた。代表幹事の努力は並々ならぬものがあつたように聞く。去る五月第一目標達成真近の時点で幹事会を開催、未だ募金されていない会員(約二百名)名簿をもって第二次の呼びかけることが決定した。

◎茨城支部としての最終目標は四百五十万円、一日も早く達成して茨城支部として各県支部に募金を呼びかけよう。これが茨城支部の態度である。前述したように募金という性格から簡単ではない。しかし、幹事の語る「中には募金に反対の声もあるが極めて少数、大半が心よく応じてくれた」の声に自信を深めている。

。全国会員並びに支部代表者の皆さん。昭和二十一年に第一期生が果立ち、同窓会組織もいくつの変遷を経て昭和二十九年十一月第一回同窓大会が開催され、同窓会館設立をめざして基金制度が生れ、経済変動の波にもまれて基金では建設の見通しもつかない今、くりかえしますが学園には安心して宿泊できる施設もない現状を考え、建設することによって同窓会活動はもとより、学園の教育効果を高めることができる会館をわれらの募金で建設しようではありませんか。

茨城支部長

小泉信吉

## 事務局だより

現在の募金総額約一千四十万円、当初の募金目標からすると三分の一で募金の取り扱いに苦慮します。募金期間は六月末ですから一応しめくりの報告をしその上で今後の対策を立てる必要があるように思います。しかしながら支部によっては今もお募金中のところもあり、役員会にはかり、今後しばらくこのまま募金を継続することになりました。

会館の具体的な建設計画については、募金のおおよその目安を考え、目下設計事務所等に依頼して検討中です。近いうちに検討結果を役員会で十分審議していただき着工に移る方針です。

この度の同窓会事業を成功させるには支部の協力が必要です。そのため支部会の開催を呼びかけ、本部役員を派遣してまいりました。現在までに派遣した支部は岩手・宮城・秋田・山形・福島、茨城・栃木・千葉・東京・福井・富山・京都・鳥取・島根・山口・宮崎の各支部で約三分の一の支部です。今後も出来る限り代表をおくる予定ですので支部会を是非開催して下さい。

募金に対する領収書送付事務が学園の業務と時々重なり遅れることがあります。必ず発行しますので御了承下さい。